

文学部【人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）】

プログラム名	和文	人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）
	英文	Humanities (Global Euro Studies)
開設学部等	文学部	
募集対象者	2025年度(令和7年度)に外国語学部の2・3年次に在学する正規学生	
修了要件	24単位以上	本学部プログラム科目を所定の履修方法に従って24単位以上修得すること。
趣旨・概要	<p>「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。</p> <p>本プログラムは、そのうち学部学生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した外国語学部外国語学科の学生に対して、人文学に関するプログラムを提供する。</p> <p>グローバル化が進展する今日において、ひとつの国や地域に関する専門的知識をもちながら、それを含む広い領域に関する複数の学問分野について学ぶことは、ますます重要な課題となっている。本プログラムでは、ヨーロッパの古代から現代までのあらゆる時代に関わる思想、歴史、文学、芸術などの人文学の基礎知識、理論、方法論を学び、幅広い人文学的教養と高度な専門性を備えたグローバル人材を育成することを教育目標とする。</p>	
到達目標 (修了時に身に付く能力)	<p>本プログラムでの学習を通して、以下の能力を備えた方に修了認定証を授与する。</p> <p>①ヨーロッパの文化・歴史・思想全般の基礎知識を習得している。</p> <p>②ヨーロッパの文化・歴史・思想を研究するための方法を習得している。</p> <p>③ヨーロッパの文化・歴史・思想の個別主題について専門的な知識を習得している。</p> <p>④ヨーロッパ諸言語の高度な運用能力を習得している。</p> <p>* 構成科目の備考欄①～④と対応している。</p>	
カリキュラムの構成	<p>上記の到達目標（修了時に身につけるべき能力）を達成するために、以下の科目群を配置し、系統的履修を促す。</p> <p>ヨーロッパ思想とヨーロッパ芸術に関する概説講義を必修科目とし（①）、</p> <p>「ヨーロッパの哲学」「ヨーロッパの歴史」「ヨーロッパの文学」「ヨーロッパの芸術」ならびに「ヨーロッパの現代」という5つの科目群を選択必修科目と位置づける。これにより、履修者の関心に応じて、ひとつの学問分野において地域横断的な知見を得る（②）</p> <p>とともに、ひとつの国や地域に関する分野横断的な知識の習得（③）が可能となる。</p> <p>さらには、ヨーロッパをアジア（と日本）との関係のなかに位置づける科目も配し、世界全体から見たヨーロッパの特殊性への意識をも涵養する。また、英・独・仏語の文献講読授業や、ネイティブ教員による英・独・仏語の授業も組み込み、高度な外国語運用能力の習得を促す（④）。</p>	
履修資格・条件	<p>ヨーロッパの歴史と現代、ならびにヨーロッパの哲学・歴史・文学・芸術に関心があり、それらの領域に関わる専門研究に従事する意欲を持つ学生を歓迎する。</p> <p>募集人員は若干名で、履修申請書（志望理由）及び成績等の審査の結果を総合して選考し、履修者を決定する。希望者多数の場合は、面接を課すこともある。</p>	
前提知識の目安	<p>英語に加えて、ドイツ語、フランス語、イタリア語などのヨーロッパ諸言語の少なくとも一言語に関する基礎的な文法事項を修得していることが望ましい。</p>	
履修申請	<p>「学部プログラム履修申請書」の用紙は、KOANの掲示板およびMLEのホームページから入手できる。"</p>	
問合せ先	<p>人文学研究科豊中事務部教務係 TEL: 06-6850-5085/5084 FAX: 06-6850-5087 Email: jinbun-kyoumu@office.osaka-u</p>	